

学校だより

横浜市立都岡小学校



せんだん

4月号

令和5年4月7日

ご入学、進級おめでとうございます

学校長 藤本 萌

花曇りの空に桜吹雪が舞う中、新たに64名の新入生を迎えて、令和5年度の学校生活が始まりました。1学年ずつ進級した子どもたち、そして新たに着任した職員とともに、都岡小学校151周年目の新たなスタートです。

先月は、修了式の終わった24日午後から新しい校舎への引っ越しが始まりました。土曜日曜も通して5日間にわたり、大規模な引っ越し作業が続きましたが、無事に終わることができました。職員総出で手分けをして荷造りや荷解きをしたり、新しい配置を考えたりしながら、新年度の準備を行いました。

新しい校舎は「風と光が通る道」をコンセプトにして設計されています。その言葉通りに、階段や廊下には大きなガラス窓があって、明るい光が差し込み、開放的な空間になっています。また、廊下を挟んで両側に教室が配置されているため、どの階に上がっても、真っ直ぐで見通しの良い造りとなっています。教室の外側にはバルコニーが設置されていて、緑の芝生のコーナーもあります。新学期、学習が始まったら、ここにプランターや植木鉢を置いて、子どもたちが栽培活動を行う予定です。朝は、登校してくる子ども達を、真新しい校舎にかかげられた150周年記念の横断幕が出迎えます。

春休み中は、ひっそりとして空気も冷たく、無機質な建物でした。けれども、子どもたちが生活するようになると途端に明るく、温かい空間になりました。建物が呼吸を始めたかのようです。

今までお世話になった旧校舎に感謝しながら、この新校舎を大切に使いしていきたいと思えます。

旧校舎の取り壊し工事は7月から始まる予定です。それまでは校庭も少しだけこれまでよりも広く使えるので、昨年度はスペースの関係でダンスフェスティバルとして行った運動会については、徒競走や応援ができるように、構成を工夫して実施する計画を進めているところです。

保護者や地域の皆様にはまだまだご心配やご不便をおかけする部分もあるかと存じますが、「ふれあい 学びあい 育ちあい すくすく わくわく 都岡っ子」の学校教育目標に向かって、子どもたちを円の中心にしながら、保護者の皆様、地域の皆様とともに職員一同、今年度も心をつなげて努めてまいります。これからもよろしくお願いたします。

